令 和 ８年 ６月 １日 更 新
福岡県立稲築志耕館高等学校

☆安全を最優先にした対応をとること☆

（各自の居住地の状況・通学手段等により、最善の方法を各自で選択すること）

居住地や通学路等の状況に関する情報を保護者と確認の上、通常の手段では安全に登校できない可能性がある場合は、安全第一とし、自宅待機／避難所等の安全な場所へ避難を行ってください。決して無理をして登校しないでください。

安全が確保できた上で、学校へ連絡（Google フォームまたは電話）をしてください。なお、この場合、欠席・遅刻扱いとはなりません。

対応の目安

大雨、大雪に対する警報が発令されている場合は、自宅待機となります。また、次のような場合は、保護者と相談の上、安全最優先で行動してください。

・通学路が浸水している。
・警報が発令されていなくても居住地付近において、落雷・地震・竜巻や川の水位上昇等の危険が感じられる。
・公共交通機関が途絶（運休）している。

台風等による注意報・警報発令時の対応

警戒レベル情報		授 業	登 校 前	在 校 時
レベル5 特別警報	氾 濫 大 雨 土砂災害 高 潮 （暴 風） （暴風雪） （大 雪）	臨時休校	自宅待機	警報時に準ずる
レベル4 危険警報		臨時休校	自宅待機	警報時に準ずる
レベル3 警 報		自宅待機 臨時休校 平常授業	①午前6時の時点で嘉麻または居住地に発令されている場合は、午前11時まで自宅で待機。 ②午前11時の時点で警報が解除されていない場合は臨時休校とし登校を禁止。 ③午前11時の時点で警報が解除されている場合は、13時40分までに登校。 ※ ただし、その後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登校することが心配される場合は学校に連絡し自宅で待機。 （安全に登校ができることが確認できた場合は状況を見て登校）	①安全を確認した後、下校 【確認事項】 ・交通、道路情報の確認 ・保護者引き取りの確認 ・集団下校者の確認 ・自転車通学者の安全指導 ・下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 ②安全に下校することが困難な生徒については、保護者に連絡をとり、適切な対処をする
レベル2 注意報		平常授業	①今後の気象状況や地域の実情等を家族と相談し、安全に登校できることを確認したうえで登校。 ②安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し自宅で待機。状況を見て登校。	気象情報や地域の実情に応じ下校させることもある
備 考		○ 天気予報等を考慮し、前日までに臨時休校の判断を行った場合は、配信メール及び学校ホームページにて連絡する。 ○ 当日の朝に判断する際は、その旨を事前に配信メールで連絡した上で、当日の朝、登校等について配信メールにて連絡する。その後、学校ホームページにも掲出する。		